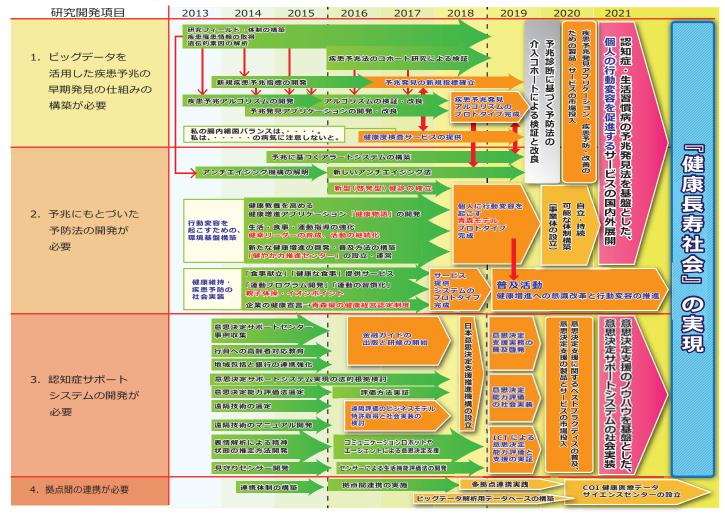
ノベーションに挑む・実現までのロードマップ

もし,病気になることが予兆でき,発症を未然のうちに予防することができるとしたら素敵だと思いませんか。 病気の予兆・予防が可能になれば,高齢者が健やかに年を重ねることのできる活力のある社会が実現し,社会問題になっている国の医療費負担の増大や親族の 肉体的・金銭的な介護負担を軽減することにも繋がります。

本拠点では、①岩木健康増進プロジェクトの 2000-3000の超多項目健康ビッグデータをはじめ,収集した膨大な社会的・科学的データを解析することにより, 特に脳疾患に主眼を置いた画期的な予兆法を開発すること、そして、②その予兆法に基づいた生活指導・食事指導等による一般的予防法や画期的な新しいアンチエ イジング法を開発することを目標としています。更には、、③激増する高齢者世帯の生活の安寧を、健康時から認知症で判断能力が低下した状態まで途切れなく支え るために、研究・開発・教育・相談の機能を備えて持続的にイノベーションを生み出す意思決定サポートセンターの設置を目指します。加えて、「COI健康・医療デー 夕連携推進機構」が主体となって,全国のコホート研究が有する健康・医療データの連携・利活用を促進します。



イノベーションに挑む・研究開発チーム構成

本拠点に参画する企業・自治体・大学等は,プロジェクトリーダーの統括のもと機能的な拠点運営を行うため,それぞれの特長を活かした役割分担を行うとともに, 情報共有を密にし,日々議論を交わしながら一丸となって目標達成に向けた研究開発活動を推進していきます。

今後は更に拠点機能を強化するべく、企業や自治体等の様々な団体や他の COI 拠点との連携を拡充していきます。

